

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	スプリンクラーなどの防火設備を設置しており、防火管理者指導のもと、防災マニュアルを作成し、年4回の防災訓練も行っている。が、消防署に訓練時消防署員の立ち会いを依頼してはいるもののいまだ実現できておらず、地域との相互協力体制も築かれるに至っていない。	消防署員若しくは、地域の消防団員の立ち会いのもと防災訓練を実施し指導・助言を頂くことで、スタッフのスキルを高めると同時に、地域との相互協力体制を構築する。	市の地域防災安全課を通して、地域の消防団に対し防災訓練への立ち会いをお願いすると同時に、運営推進会議等を通じて地域住民の参加も呼びかけていく。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。

注) 完成したら市町村及び評価機関に提出して下さい。